

カーボンニュートラルに向けた地域資源の活用促進のため、  
ごみ発電の価値を最大化する支援プログラムの募集を開始！

令和3年9月15日

パシフィックパワー株式会社は2021年9月14日より、全国の地方公共団体の清掃工場を対象として、「ごみ発電の価値最大化支援プログラム」の募集を開始しました。その第一弾として、ごみ発電の容量市場（発動指令電源）への参加支援先の自治体様を募集中です。

ごみ発電をめぐる社会情勢および法制度は目まぐるしく変わっており、これらに適切に対応することでリスクを最小化し、リターンを最大化することが求められています。特に2020年度に初回オークションが行われた2024年度向け容量市場においては、上限価格で約定するという深刻な電源不足の状況にも関わらず、多くのごみ発電が不安定または小規模という理由で参加が出来ていません。このままごみ発電の容量価値が埋もれてしまい、その代わりに非効率な火力発電等が維持・建設されることは2050年カーボンニュートラルの観点からも望ましくないため、当社はいち早く全国の地方公共団体に対してごみ発電の容量市場参加を提案して参りました。そしてこの度、ごみ発電の価値最大化のためには容量市場のみならず関連する電力・エネルギー関連の支援を継続的に行っていくことが重要と考え、一連のプログラムとして提供することといたしました。

まず第1弾の容量市場への参加支援では、当社がアグリゲーターとなって、全国の中小規模の清掃工場を取りまとめて容量市場へ参加します。プログラムに参加いただいた地方公共団体様には、発電規模や安定性に応じて、容量市場の報酬の一部を還元します。参加頂く地方公共団体様には一切費用負担やリスクなどのデメリットが無い形で支援しております。

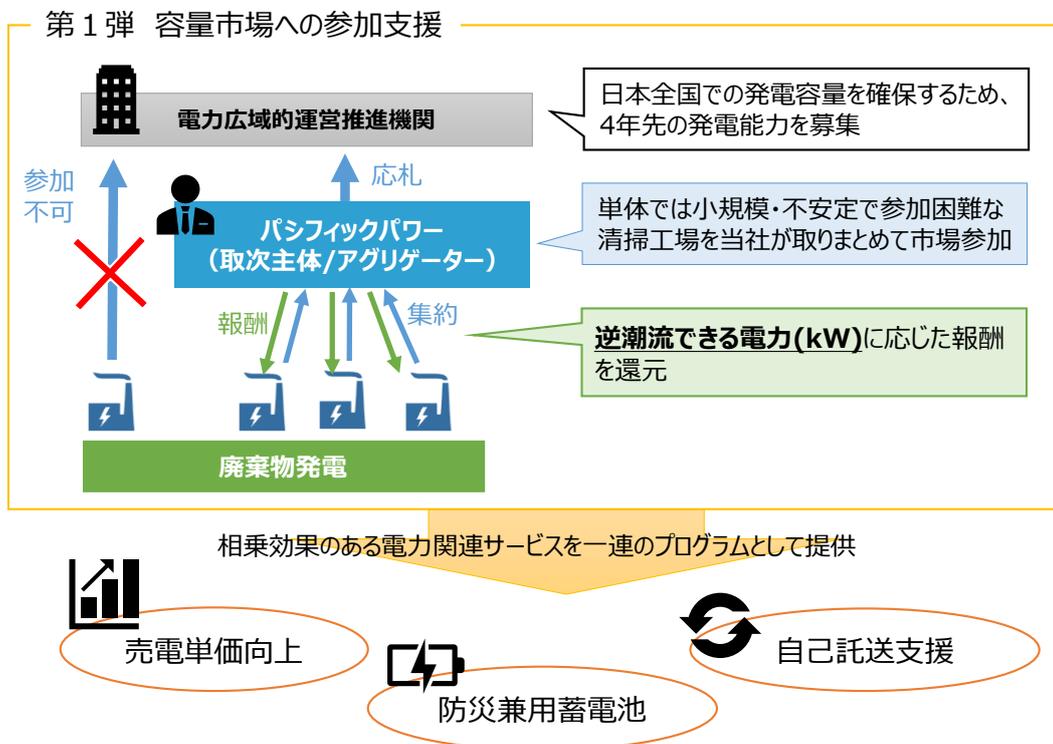


図. 提供するプログラムのイメージ

さらに、当社では第1弾にて容量市場にお申込みいただいた地方公共団体様に対して、引き続きごみ発電の価値を高めるために、「運用高度化による買取単価の向上」「自己託送および自治体新電力による脱炭素電源化」「防災拠点化に向けた蓄電池サービス」など容量市場とも相乗効果の高い各種プログラムを提供していきます。

パシフィックコンサルタンツ株式会社は環境省からの受託業務において「廃棄物エネルギー利活用方策の実務入門」の作成を支援するなど廃棄物エネルギー分野における豊富なコンサルティング実績があります。パシフィックパワー株式会社はそのパシフィックコンサルタンツが培ってきたノウハウをもとに地方自治体に多様なエネルギー関連サービスを提供するための会社であり、電力自由化以降に設立された自治体新電力の支援実績では全国最多を誇っています。両社の力を結集して、今後予定されている各種電力制度変更やカーボンニュートラル社会実現のために求められる取組について、全国の地方公共団体様を支援していきます。

なお、当社は2024年度向けの容量市場にて一定規模で落札しているほか、全国で調整力公募等にも参加しており、ごみ発電以外に水道、下水道などの公共系のエネルギーリソースに特化したVPPアグリゲーターとして事業展開しております。

#### 【問い合わせ先】

パシフィックパワー株式会社

〒101-8462

東京都千代田区神田錦町三丁目22番地

テラススクエア16階

電話：03-5244-5423

メール：pps@pacific-power.co.jp

会社ウェブページ：<http://www.pacific-power.co.jp/index.html>

※本プログラムの受付は先着順であり、地域によっては早期に募集を締め切る可能性もある点はご了承ください。